

第80回 黒船祭スケジュール 問合せ先 観光交流課観光戦略係 (窓口①) ☎② 3913

柿崎玉泉寺における墓前祭から始まり、海上花火大会、河内手筒花火、記念式典公式パレードなどの公式行事を軸として、市内各地でにぎやかなイベントが開催されます。米海軍、海上自衛隊の音楽隊による生演奏や、市内全小学校での米兵やニューポート訪問団との交流会、イベント盛りだくさんの開国市も予定しています。

日にち	時間	行事
17日 (金)	10:00	日米交流会 (市内全小学校)
	10:30	米海軍第7艦隊音楽隊演奏会 (稲杵中学校)
	11:00	市代表団儀礼訪問 (米派遣艦)
	13:30	ペリー艦隊来航記念碑献花式 (ペリー上陸記念公園) ニューポート代表团
	14:30	米海軍第7艦隊音楽隊演奏会 (玉泉寺)
	15:20	米海軍主催墓前祭 (玉泉寺) レクイエム吹奏・花輪奉献
	17:30	歓迎交流会 (東急ホテル)
	18:00	開国市 (各通り商店街)
	18:30	フラホーイケ (まどが浜海遊公園) (雨天時市民文化会館大ホール)
	20:15	海上花火大会 (下田湾) (雨天順延)
18日 (土)	10:00	開国市 (各通り商店街)
	10:30	記念式典 (下田公園) (雨天時市民文化会館)
	12:00	公式パレード (市内目抜き通り) (雨天中止)
	12:30	下田芸者による踊りの披露 (了仙寺) (雨天中止)
	13:00	再現劇「下田条約調印」 (了仙寺) (雨天時本堂)
	13:50	きものファッションショー (了仙寺) (雨天中止)
	15:30	下田芸者による踊りの披露 (了仙寺) (雨天中止)
	14:00	花みずき会踊り (市民文化会館駐車場) (雨天中止)
	14:20	黒船音頭 (市民文化会館駐車場) (雨天中止)
	14:35	豆州白浜太鼓 (市民文化会館駐車場) (雨天中止)
15:30	黒船サンセットコンサート (市民文化会館大ホール)	
19:55	河内手筒花火 (まどが浜海遊公園) (雨天順延)	
20:15	海上花火 (下田湾) (雨天順延)	
19日 (日)	10:00	開国市 (各通り商店街)
	10:00	にぎわいコンサート (市民文化会館駐車場) (雨天時一部市民文化会館大ホール)
	11:00	にぎわいパレード (市内目抜き通り) (雨天中止)
	12:30	再現劇「下田条約調印」 (市民文化会館駐車場) (雨天時市民文化会館大ホール)
	13:20	T・C・Dance Company (市民文化会館駐車場) (雨天時市民文化会館大ホール)
	14:00	開国よさこい (市民文化会館駐車場) (雨天時市民文化会館大ホール)
	13:30	朝日子供太鼓 (道の駅開国下田みなと) (雨天中止)
	14:00	日米親善綱引き大会 (道の駅開国下田みなと) (雨天時下田中学校体育館)



15:30 ~ 16:15 Big Wing Jazz Orchestra
19:00 ~ 19:45 海上自衛隊横須賀音楽隊
20:30 ~ 21:15 米海軍第7艦隊音楽隊

関連行事		
海上保安庁巡視船「しきね」一般公開 (海上保安部前) 19日 10:00 ~ 16:00 (15:30 最終入場) (雨天中止)	第43回回書大会 (道の駅「開国下田みなと」) 12日 10:00 ~ 15:00	第12回シーカヤック体験会 18日 稲生沢川河口 19日 まどが浜海遊公園 10時 ~ 15時の1時間おきに開催
海上自衛隊掃海艦「ひらど」一般公開 (装甲車展示予定) (外ヶ岡岸壁) 18日・19日 9:00 ~ 15:30	姉妹都市交歓絵画展 (市民文化会館大会議室) 18日 10:00 ~ 17:00 19日 10:00 ~ 15:00	ゴルフ大会 (場所: 伊豆下田カントリークラブ) 19日 7:43 ~
将棋大会 (道の駅「開国下田みなと」4階大会議室) 26日 16:00 ~ 17:00	ビーチサッカー大会 (吉佐美大浜海岸) 18日 9:00 ~	弓道大会 (敷根公園弓道場) 26日 9:00 ~ 16:00
第29回黒船祭美術展 (市民文化会館小ホール) 9日 ~ 12日 9:00 ~ 17:00 (初日は12:00 ~, 最終日は16:00まで)	第41回黒船祭サーフィンコンテスト (多々戸浜、コンディションにより白浜海岸) 12日 予選 7:00 ~ (受付6:30 ~) 決勝 15:00 ~	第23回日米親善ビーチバレー大会 (吉佐美大浜海岸) 19日 9:00 ~ (開会式8:30 ~)

※航空自衛隊のT-4中等練習機のエンジン不具合に伴う対策のため、同機を使用するブルーインパルスについて、当面の間展示飛行を中止することが発表されました。このことに伴い、5月18日(土)に予定されていた「ブルーインパルス展示飛行」は中止となりました。観覧を心待ちにされていた皆様には申し訳ありませんが、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

※平成31年4月19日現在のスケジュールです。変更の可能性もありますのでご了承ください。



米軍主催墓前祭
海上花火大会
河内手筒花火
公式パレード
黒船サンセットコンサート
再現劇「日本下田条約調印」 様々なイベントが下田を彩る3日間が今年もやってきます!

幕末開港から引き継がれる日米交流

開国の歴史を現在に伝え、毎年盛大に開催される黒船祭は、今年で80回という大きな節目を迎えます。



徳川幕府による鎖国政策は、嘉永7年(1854)に締結された日米和親条約により終息し、下田は最初の開港地としてその門戸が近代世界に開かれました。日米和親条約交渉中、すでに米艦は下田に來航し、港内の測量を実施しており、これ以後、日米修好通商条約により横浜開港となるまでの間、下田は開港地として日本外交の中心舞台となりました。

「鼻黒」に上陸したペリー一行は、「了仙寺」において日米和親条約附録13か条の締結交渉を行い、林大学頭をはじめ、

じめとする日本側全権団との間に調印を取り交わしました。安政3年(1856)には、米国初代駐日総領事としてハリスがサン・ジャシント号により下田に來航し、柿崎「玉泉寺」に星条旗を掲げ、日米修好通商条約締結の交渉に精力的に活動しました。

ハリスは安政4年に和親条約の不備を補う日米約定(下田協約)9か条を締結、安政5年には条約締結に成功し、やがて総領事館も麻布「善福寺」に移し、下田を去りました。

近代日本の夜明けとなり、「下田が西洋世界への窓口」として伝統を生かし続け、日米両国の関係育成に重要な役割を果たし続けている(元駐日米国大使マイケルH・アマコスト氏)という歴史的背景から、昭和9年、下田開港に尽力した内外先賢の偉業を顕彰し、その功績を永遠に記念するとともに、併せて世界平和と国際親善に寄与することを目的として、黒船祭が開催されることになりました。